

【AAC2024】応募用紙A

作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください	
<input checked="" type="checkbox"/> 台座置き	<input type="checkbox"/> 壁付

※台座置きの作品は台座のサイズも分かるように記入すること
※台座のサイズは幅600×奥行600×高さ1000mm以内

作品および設置イメージ・説明・制作方法

作品イメージ



作品サイズ：横幅650×高さ550×奥行650
作品重量：80kg
台座サイズ：横幅600×高さ1000×奥行600

制作方法：本作は吹きガラスの技法でアルミ箔と透明なガラスを混合するという独自のプロセスを用いながら制作する。
その技法によって生まれた黒色のガラスに細かな表情を作る作業を繰り返し、何度も積み重ねていきながら造形していく。



※制作方法の都合上、作品イメージと異なる部分が必ず出来てしまうが、作品の雰囲気、形、サイズ感はできる限り近づけながら制作する。

作品名	Border	作品NO.	49
素材	ガラス、アルミ箔	想定重量	80 kg
作品サイズ	横幅 650 × 高さ 550 × 奥行 650 (単位:mm)		

作品コンセプト

本作は、「自然物から感じるエネルギー」を素材を扱う過程の中でかたちに定着させることをテーマに、ガラスにアルミ箔を混合し溶岩の組成に近い素材を生み出し造形することで、自然物と人工物との間(あわい)のようなものを素材の元素に触れる行為を通じてガラスのかたちとして昇華させ、自然物の持つエネルギーの気配を表し出す。

そして本作をマンションに設置することで、開けた空間に佇むその存在感から、住民に自然の持つ力強さやエネルギーを感じさせることができ。黒いガラスの質感とその圧倒的な存在感は、自然の持つ壮大な時間やエネルギーを象徴し、ホール全体に力強い雰囲気を作り出し、住民が日常の喧騒から離れ、新たな活力を得る場所として位置付けられるだろう。作品が持つエネルギーが住民に力を与える存在として機能することで、ホールを訪れる住民が作品から力を得て、日常生活に新たな刺激と安心感を受け取ることを促したい。

【過去の自分の作品】※画像や写真などを配置もしくは貼り付けてください

